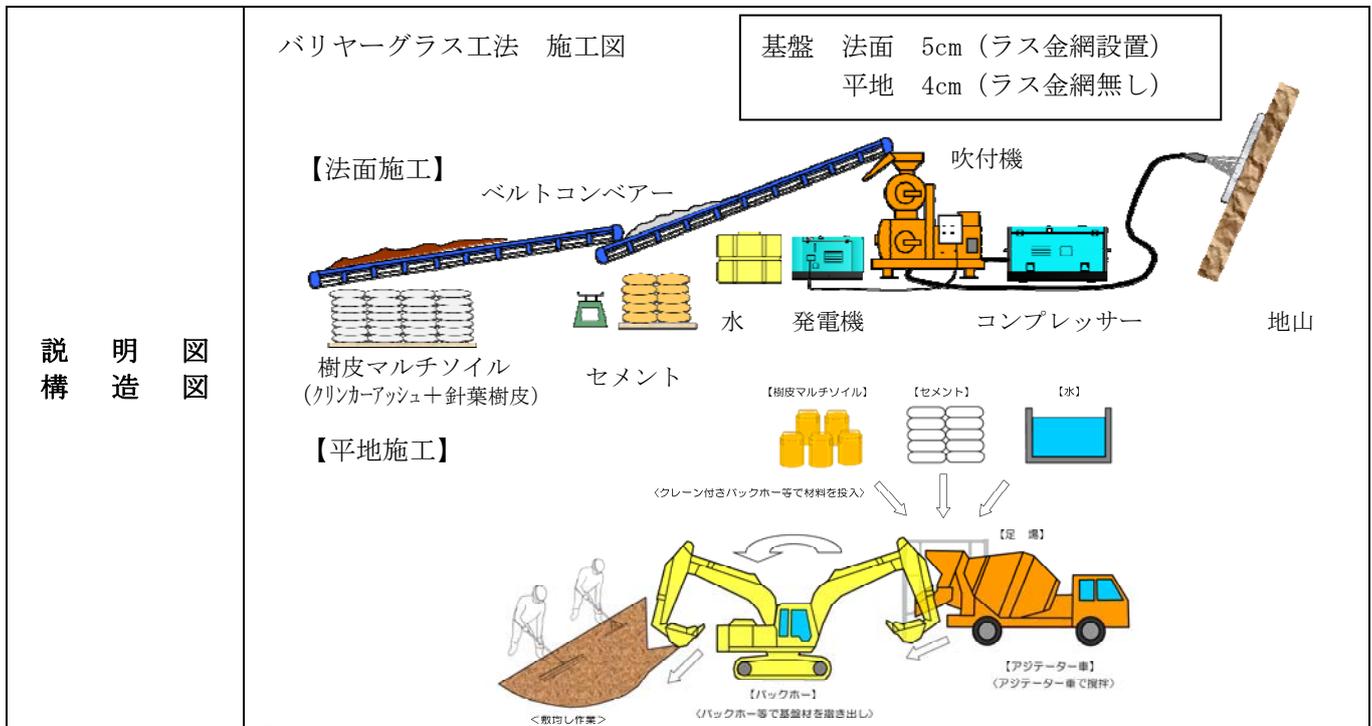


中国四国農政局新技術・新工法概要表(様式2)

新技術の 名 称	バリヤーグラス工法		本概要書 作成日	平成25年6月3日		
副 題	産業副産物や樹皮を利用した環境に配慮した防草工法		開 発 年 度	平成20年4月		
区 分	1.工法	2.材料 3.機械 4.製品 5.その他	工 種 分 類 (2件まで 記入可)	工種番号	工種分類	備 考
				26		
開 発 会 社 (機 関 名)	技研興業株式会社					
問 合 せ 先	会社名	技研興業株式会社	担 当 部 署	技術営業部		
	住 所	東京都八王子市川口町1540				
	担当者 氏 名	吉岡 元司	T E L	042-654-4331		
	F A X	042-654-6073	関 連 する U R L	http://www.gikenko.co.jp/		
開発の趣旨 ・目的	<p>・防草対策は従来、草刈りや防草シート、モルタル吹付工等により実施していた。従来工法との比較において、草刈りについては費用対効果と安全性、防草シートやモルタル吹付工については防草効果の確実性と環境配慮といった点を改善する目的で開発した。</p>					
技 術 の 概 要	<p>・本技術は樹皮マルチソイル（産業副産物であるクリンカーアッシュ（石炭灰）と針葉樹皮を袋詰めにしたもの）にセメントと水を加えて混練し、吹付機等を用いて防草基盤を造成するものである。この防草基盤は材料特性により透水・保水性等環境に優しい性能を有し、防草効果を保持する硬度を持続することができる。</p>					
適用範囲(条件)	防草処理が必要な法面（最大1：0.5）や平坦地					
特 徴 (メリット、 デメリット)	<ul style="list-style-type: none"> ・防草基盤材の樹皮マルチソイルに用いられるクリンカーアッシュ（石炭灰）と、杉、檜等の針葉樹皮は、リサイクル製品である。 ・産業副産物であるクリンカーアッシュ（石炭灰）は多孔質で軽量であり、透水・保水性を有している。 ・クリンカーアッシュが含まれる防草基盤が透水性及び保水性を有することから、雨水流出やヒートアイランド現象等に対する環境負荷の低減が図られる。 ・着色ができるので、周辺環境との調和を図ることができる。 ・アスファルト等との打継目は雑草が生え易いので、さらに深堀り等の特殊処理が必要。 ・防草効果に必要な硬度は有するが、車両の重量に耐える硬度はない。 					



特許	① 取得済(番号：5160392号) 2. 出願中 3. 出願予定 4. 無
実用新案	1. 取得済(番号：) 2. 出願中 3. 出願予定 ④ 無
キーワード	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 ⑧コスト縮減 ⑨施設管理 ⑩施工作業効率 ⑪施工精度 ⑫長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他
	⑱その他

発表文献 建通新聞 2012年1月号
月刊建設 2012年6月号、2013年2月号(背表紙)等

農業農村整備事業における施工実績(最新10件まで)				
事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名	施工年度	備考
・国営農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)	・北陸農政局 九頭竜川下流農業水利事業所 ・関東農政局 大井川用水農業水利事業所	・九頭竜川下流農業水利事業 右岸幹線水路整備その2工事	平成24年	1100 m ²
		・九頭竜川下流農業水利事業 十郷1号用水路整備工事	平成24年	1200 m ²
〃	〃	・赤松幹線水路小水力発電施設 建設工事	平成24年	2230 m ²
〃		・赤松幹線水路小水力発電周辺 整備工事	平成24年	263 m ²
農業農村整備事業以外の施工実績(最新10件まで)				
発注者	施工年度	工事名		
神奈川県小田原土木事務所	H24年度	平成23年度道路災害防除工事(県単)		
岩手県遠野土木センター	H24年度	一般国道340号柏崎地区環境整備工事		
都市再生機構(独立行政法人)	H24年度	尾山台団地土木修繕その他工事		
愛媛県今治市役所	H24年度	市道蔵敷・唐子台線道路維持修繕工事		
県南広域振興局 花巻土木センター	H24年度	県道東宮野目二枚橋線		
株式会社ジェイパック	H24年度	大間原発防草吹付工		
神奈川県平塚土木事務所	H24年度	平成24年度街路樹整備工事(その2)		
神奈川県平塚土木事務所	H24年度	平成24年度道路補修工事(県単)その1		
瑞浪市役所	H24年度	市道上平・山田団地線道路防災工事		
恵那市役所	H24年度	建設第94号平山線道路築造工事		